

平成 年 月 日

参加申立書

佐賀県公害審査会 御中

申立人の住所 佐賀県 市 町3-3-6
氏名(名称) 土 壤 六 郎 印
電話番号 - -

代表者の住所
氏名(名称) 印
電話番号

代理人の住所 佐賀県 区 町1-1-1
氏名(名称) 弁護士 佐 賀 次 郎 印
電話番号 - -

公害紛争処理法第23条の4第1項の規定により、下記のとおり参加の申立てをします。

記

- 1 当事者の住所（所在）及び氏名（名称）
 - (1) 参加する側の当事者
住所 佐賀県 市 町3-3-2
氏名 環 境 太 郎 ほか3名
 - (2) その相手方の当事者
住所 佐賀県 区 町2-2-2
氏名 乙野工業株式会社
代表取締役 乙 野 三 郎
- 2 当該公害に係る事業活動その他の人の活動が行われた場所
佐賀県 市 町3-3-3 所在の相手方の工場
- 3 被害の生じた場所
申立人の住所地

4 参加を申し立てる調停事件の表示

平成 年(調)第 号事件

5 参加により調停を求める事項及び理由

(1) 事項

ア 相手方は、防音壁を設置するなどして、佐賀県 市 町3-3-3所在の被申請人の工場からの騒音を低減すること。

イ 相手方は、工場の操業時間を午前9時から午後5時までとし、夜間及び土日の操業は行わないこと。

ウ 上記措置を採らない場合、相手方は、平成 年 月 日までに工場を現在地から移転すること。

(2) 理由

騒音のために血圧の上昇、動悸、睡眠不足等の被害を受けているため。

6 紛争の経過

(1) 相手方は、平成 年頃、申立人の住所地の隣接地に工場を移転させ、金属加工作業等を始めた。

(2) 相手方工場では、金属加工のために、プレス機、ボイラー、モーターコンプレッサー等の機械を使用しているが、これらの作業は年中無休で午後8時まで続けられている。

(3) これらの騒音により、申立人は、血圧の上昇、動悸、睡眠不足等の被害を受けている。

(4) 申立人は、相手方に対し、再三、対策の実施を申し入れたが、相手方は、何ら誠実な対応を示さなかった。

(5) やむなく市の公害所管課に苦情を申し出て、騒音測定をしてもらったところ、敷地境界では、規制基準値内の結果が出た。このため、市の行政指導にも限界があり、実効ある対策がなされていない。

(6) しかし、申立人の住所地近辺は、比較的静穏で良好な環境にあり、特に夜間の騒音は、非常に耳障りで、心身に多大な悪影響を及ぼすものである。また、せめて、土日ぐらいは静穏な環境で生活を送りたいというのが申立人の心情である。

(7) この問題につき、近隣の東京太郎氏から、佐賀県公害審査会に調停申請をしたとの情報を得た。

(8) このため、参加申立てに及んだものである。

7 調停を行うにあたって参考となる事項

なし

8 添付書類

代理人選任書